学校番号	3005

令和５年度　建築科

教科	工業	科目	建築計画（系列）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「建築計画」（実教出版）						
副教材等	「建築計画演習ノート」（実教出版）、学校作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

都市計画及び建築設備の基本的な知識について講義形式で学びます。授業ノートについては板書を書きとめるだけではなく、疑問や発見など自ら気づいたことはメモをとり、復習と合わせて調べ学習などを積極的行ってください。
日常においても都市と建築物との関連や建築設備などについて興味を持ち、意識して見るように心がけ、授業で学んだ内容についてより理解を深めてください。

2　学習の到達目標

都市における都市計画の目的や理念、都市計画の基本的なしくみ、建築設備の概要と建築物を計画するにあたって必要な設備計画の基本的事項について学ぶ。
建築物の計画に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の発展に対応し解決する力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	都市計画・建築設備に興味・関心を持ち、建築物を計画する力の向上をめざして自ら学び、建築の発展に主体的にかつ協働的に取り組む態度を身につけている。	都市計画並びに建築設備に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野から自ら考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている。	住空間の快適性や機能性、安全や環境に配慮するとともに、建築物を合理的に計画し、設計に関して適切に処理する技能を身につけている。	都市計画の目的や理念、都市計画の基本的な仕組み、並びに建築設備の概要と建築物を計画するにあたって必要な設備計画の基本事項についての知識を習得している。
評価方法	授業観察 提出物 発表・発言	授業観察 提出物 発表・発言	授業観察 提出物	授業観察 定期考査

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	都市と地域の計画	・都市と都市計画 ・都市計画制度と都市計画法 ・建築と地域の計画 ・地域の計画とまちづくり	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:都市計画に興味・関心を持ち積極的に学ぼうとしている。 b:都市計画に関してのワークシートの記述内容や発表・発言の思考力・表現力を持っている。 c:都市計画法を踏まえ設計等に活用することができる。 d:都市計画の意義と意図、基本的な内容について理解している。	授業観察 提出物 発表・発言 定期考査
後期	建築設備の計画	・建築設備の概要 ・給排水・衛生設備 ・空気調和・換気設備 ・電気設備 ・防災設備 ・搬送設備	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:設備の知識や技術の習得に意欲をもって取り組み、活用しようとする態度を身につけている。 b:都市計画に関してのワークシートの記述内容や発表・発言の思考力・表現力を持っている。 c:設備について考え、自ら構想する建築物に適する設備を判断し、選択できる能力を身につけている。 d:設備に関する基礎的な内容について理解している。	授業観察 提出物 発表・発言 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解